

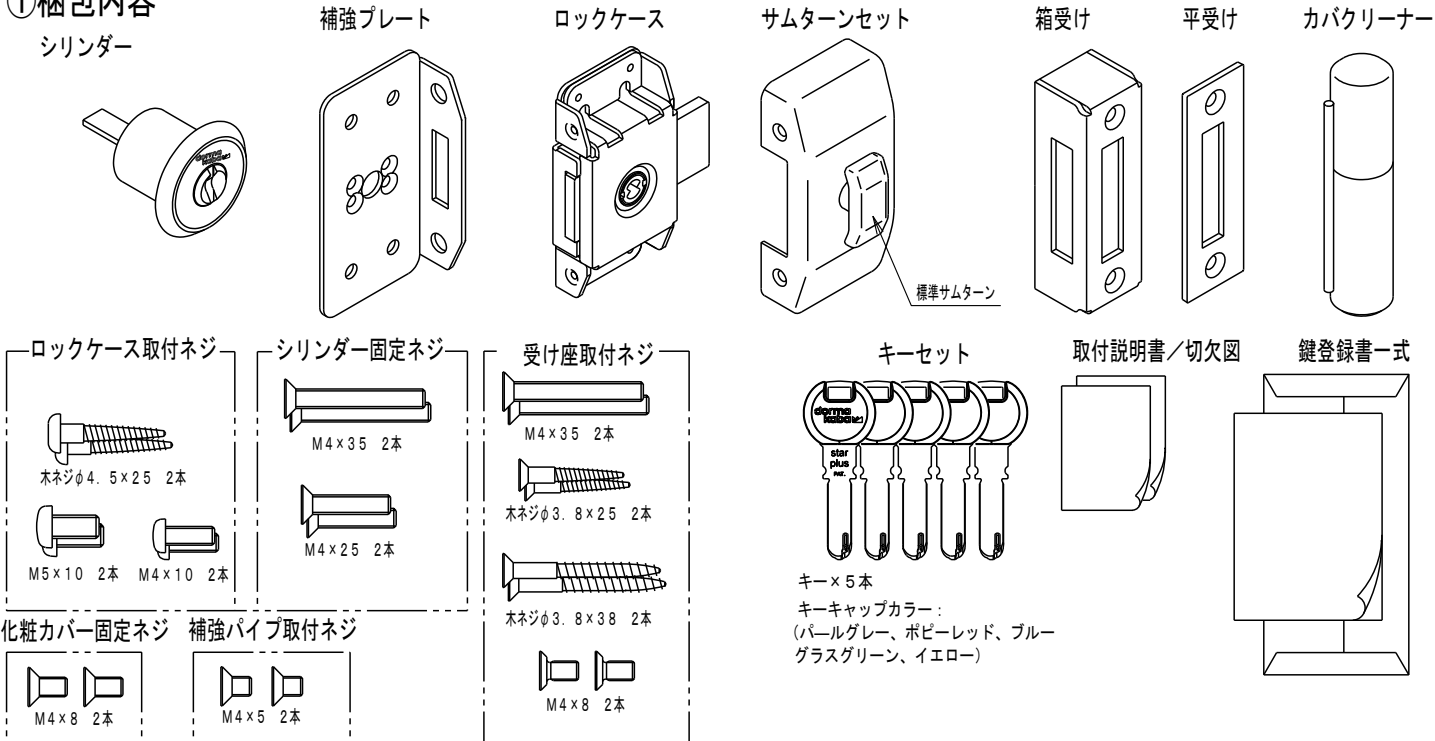
T-8500-02-11

リムロック取付説明書

(Kaba star plus 8500R)

⚠ 取付作業時は必ず開扉状態にし、扉を固定して行って下さい。作業途中で扉が閉まると入室出来なくなる恐れがあります。

① 梱包内容

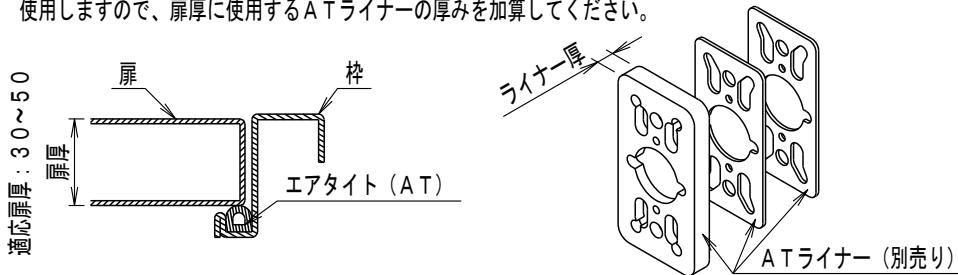


② 取付に必要な工具

- プラスドライバー
- スケール
- ボルトクリッパー
- ドリル (φ3.2, φ6)
- タップ (M4, M5)
- ホールソー (φ34)
- 金属のこぎり

③ 加工前の確認事項

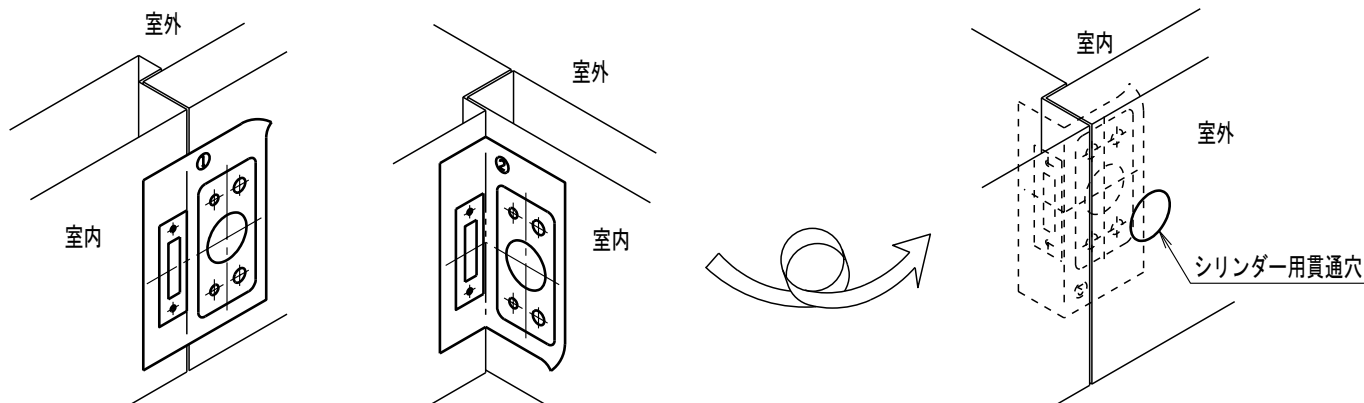
扉の厚さを確認します。また、枠にエアタイト (AT) がある場合には別売りのATライナーを使用しますので、扉厚に使用するATライナーの厚みを加算してください。



④ 切欠き加工

別紙の切欠図を使用して、扉に穴加工をします。

⚠ シリンダーを通す穴以外は室外側に貫通させないで下さい。

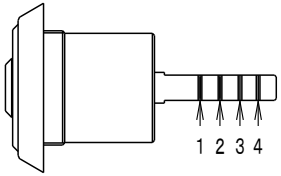


⚠ 注意! 既設の4500・4503から交換する際、補強プレートの厚み分 (2mm) 受け座との位置関係が変化し、受け座の位置を調整が必要になる可能性があります。

⑤ シリンダーのドライバーのカット・補強パイプのカット・ネジの選定

1. 下記の表1を参照し、取り付ける扉厚に合わせて、シリンダーのドライバーをボルトクリッパー等でカットします。
2. 下記の表2を参照し、取り付ける扉厚に合わせて、金属用のこぎり等を使用して、補強パイプをカットします。
3. 下記の表3を参照し、取り付ける扉厚に合わせて、シリンダー固定ネジを選定します。

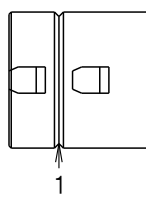
【ドライバーのカット位置】



扉厚 (mm)	カット位置
30~34	1
35~39	2
40~44	3
45~50	4

【表1】

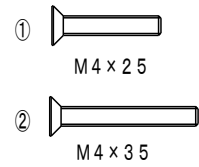
【補強パイプのカット位置】



扉厚 (mm)	カット位置
30~38	1
39~50	カットなし

【表2】

【シリンダー固定ネジの長さ】



扉厚 (mm)	ネジ
30~40	①
41~50	②

【表3】

※ATライナーを使用した場合にはライナーの厚み分を加算してください。



注意！ 必ずキーをシリンダーから抜いた状態で作業を行って下さい。

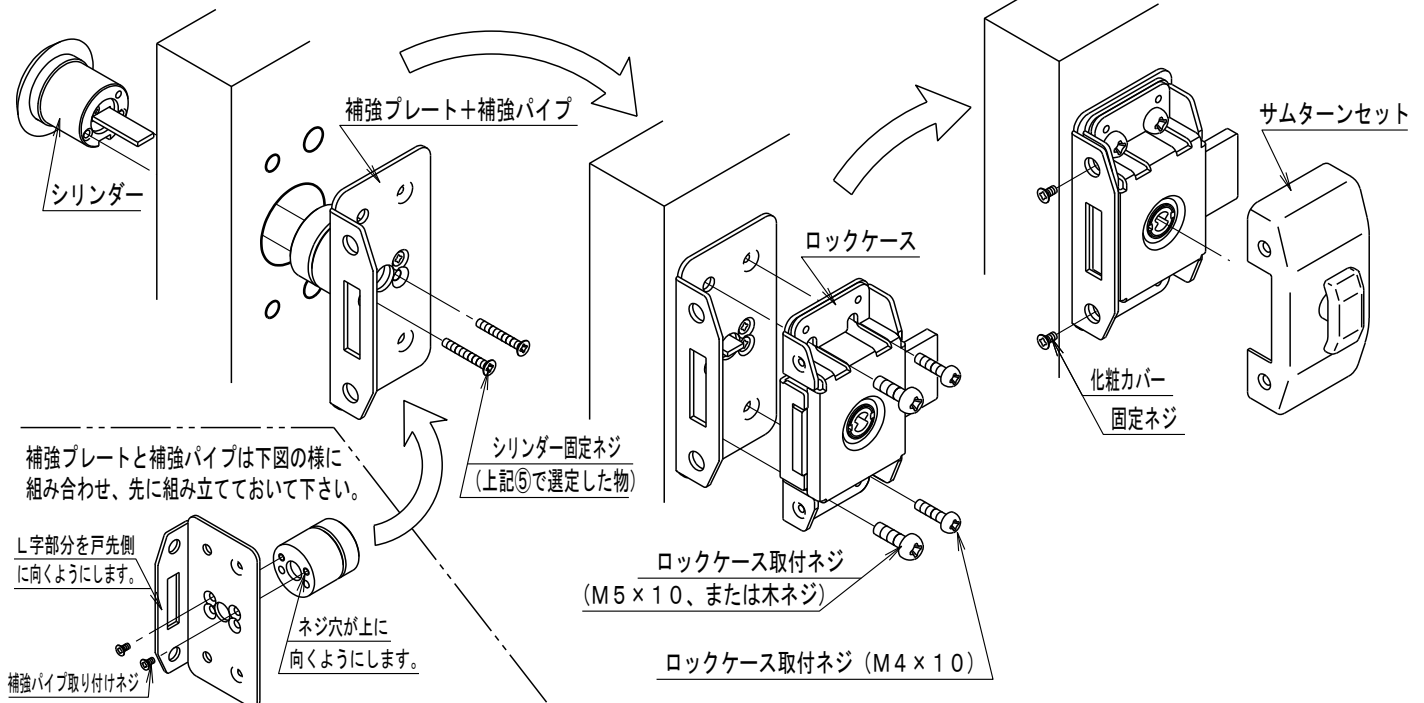
キーを差し込んだまま作業しますとシリンダーが分解し、使用出来なくなる恐れがあります。

⑥ シリンダー／本体の取り付け

1. シリンダー+長座を扉に差込み、室内側から補強プレートを押込んで、シリンダー固定ネジ（2本）で固定します。
2. 補強プレートの上にロックケースを組み込み、ロックケース取付ネジ（4本）で締め込みます。
3. サムターンの向きを確認してから錠ケースに化粧カバーを組合せ、化粧カバー固定ネジ（2本）で固定します。



注意！ 締め込みすぎに注意してください。



⑦ 受け座の取り付け

別紙の切欠図に合わせて受け座の位置を決めてください。

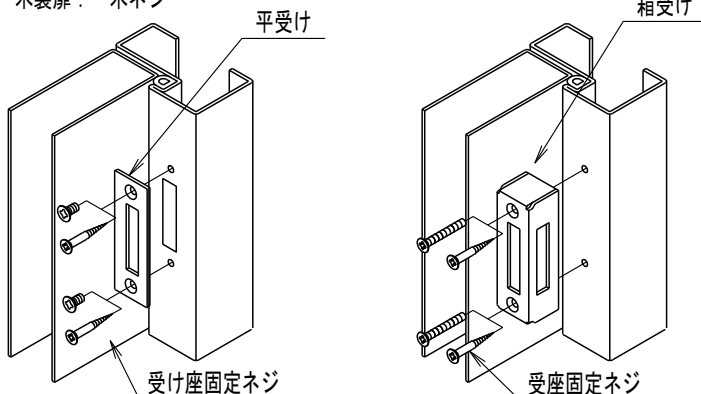
(ATライナーを使用する場合は寸法が変わりますので注意してください。)

枠の材質によって加工方法及び使用するネジが異なります。

金属製扉： サラネジ
木製扉： 木ネジ

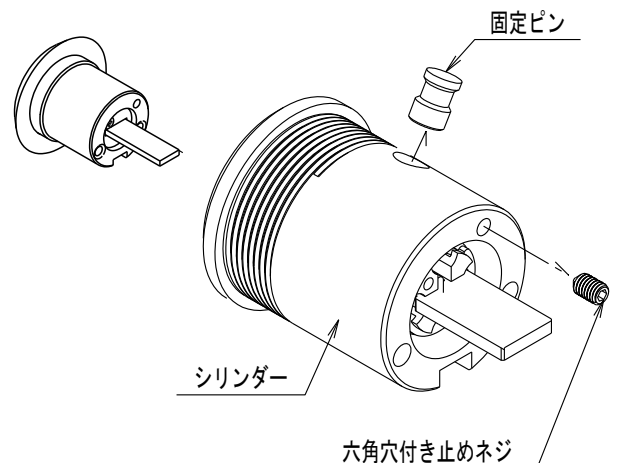
平受け使用時

箱受け使用時

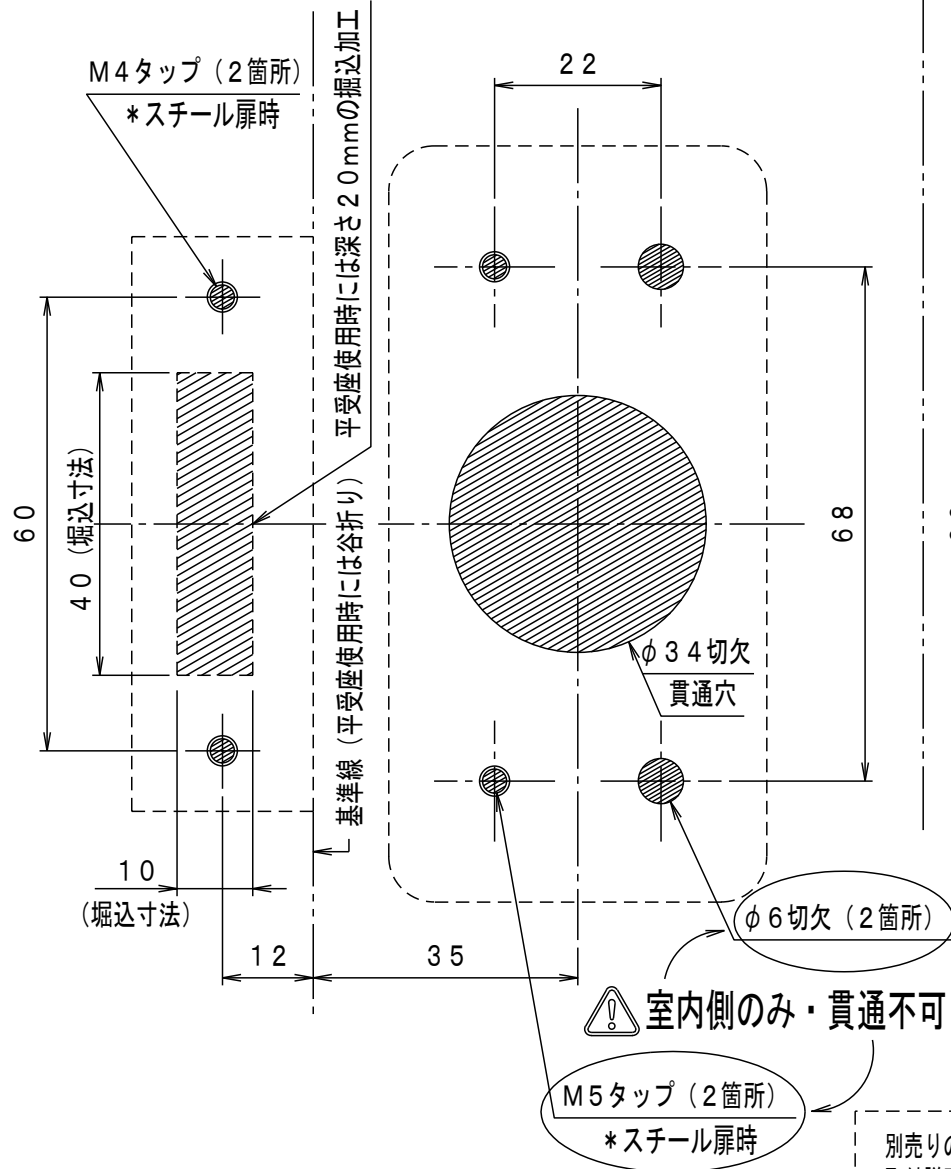


⑧ コア交換の方法

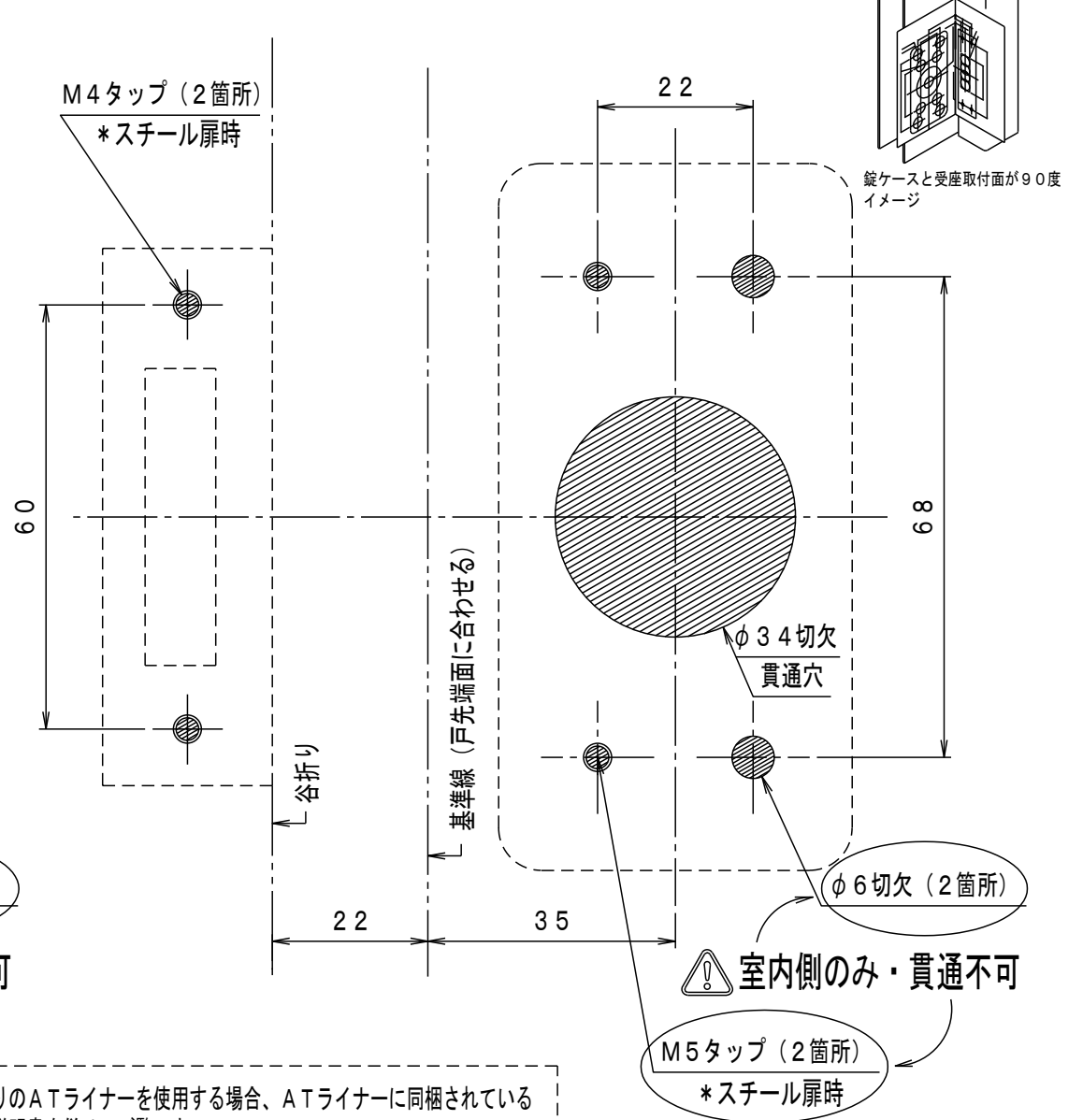
コアシリンダーの後部から、六角穴付き止めネジを緩め、固定ピンを外し、後部側からコアシリンダーを抜き取ります。



① 錠本体と受座取付面が平行で箱受座を使用の場合
錠本体と受座取付面が90°で平受座を使用の場合
(別途掘り込み加工が必要)



② 錠本体と受座取付面が90°で箱受座を使用の場合



別売りのAライナーを使用する場合、Aライナーに同梱されている
取付説明書を併せてご覧下さい。